

(新) 島嶼国を始め世界各地との環境連携強化費

70百万円(0百万円)

地球環境局環境協力室

1. 事業の概要

気候変動への対応や2015年を目標とするミレニアム開発目標の達成など国際的な枠組みにおける我が国のリーダーシップを確保する上で、島嶼国をはじめとする途上国との環境協力を強化することが必要である。

このため、地球温暖化による影響が深刻な島嶼国や、戦略的な経済協力の進めるための国別援助計画を策定する途上国について、環境の状況を把握し、的確な環境協力の方針を固めて、環境連携を強化する。

2. 事業計画

(1) 情報収集

島嶼国(ツバル等)、アフリカ(セネガル、マダガスカル島)及び南米(ボリビア等)などを対象に現地調査団を派遣し、環境の現状、関係者、環境改善に関するニーズ等について調査を行う。

(2) 地域環境連携方針の検討

調査結果等を踏まえ、環境連携の方策を検討する。その際、以下の重点的な課題を念頭に、間接的な社会・経済的影響とその緩和におけるODAの役割等も検討する。

島嶼国	温暖化の影響に伴う追加的ニーズ
アフリカ	貧困対策、衛生問題
南米	資源開発

3. 施策の効果

太平洋島嶼国等における環境の改善。

気候変動等の地球環境問題に関する国際的な協調体制の強化。